

支援センター名	甚目寺町体験活動ボランティア活動支援センター
所在地	〒490-1111 愛知県海部郡甚目寺町大字甚目寺字二伴田65番地
連絡先	Tel 052-444-1621 Fax 052-443-9778

事業の概要とポイント

本町では、成人の日に「成人の日記念式」を開催している。その式の企画・運営は、新成人の実行委員によって行っている。そのおかげか、幸いテレビ等で報道されているような荒れた成人式ではなく落ちついた式となっている。

しかし、新成人が社会人としての役割を十分に自覚して式に参加しているわけではない。また、新成人を祝う町の関係者に新成人の普段の姿は見えていない。

そこで、新成人がボランティアで町の行事に参加したり協力したりすることで「新成人が社会人としての自覚を高めることができる」「新成人が町民とかかわることにより町民みんなで新成人をお祝いしようという雰囲気をつくることができる」と考えた。

このことにより、成人の日記念式をより実りあるものにとできると考えた。

関係した学校・団体等の名称

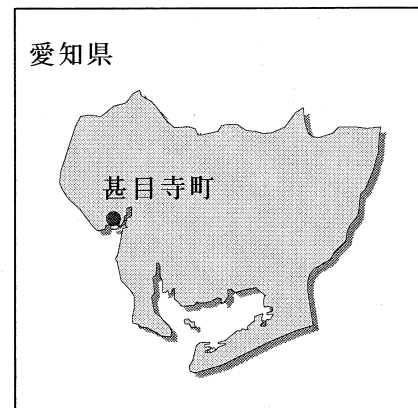
甚目寺町成人の日記念式実行委員会

地域の現況・特色

愛知県海部郡甚目寺町 人口38,305人
(平成16年2月1日現在)

本町は、名古屋市の西に位置し、濃尾平野の肥沃な土地を活かし農業を基盤として発展してきたが、昭和30年代からの経済成長による名古屋圏の発展に伴い、人口は急増し農業地域から住宅地域に変化しつつある。

文化は、尾張四観音の一つである甚目寺観音や、漬物まつりで知られる萱津神社など古くからの社寺が栄え、町内には多くの貴重な文化財や建物が残っている。



企画から活動までの経緯

成人の日記念式をより実りあるものにするため、例年10月ごろから始めている、成人の日

記念式実行委員会を5月よりはじめ、実行委員OBにもアドバイザーとして実行委員会に参加してもらった。

- 5月15日 第1回 成人の日記念式実行委員会
- 5月31日 公民館まつり 子ども向けゲームコーナー準備
- 6月 1日 公民館まつり 子ども向けゲームコーナー実施
- 6月29日 第2回 成人の日記念式実行委員会
- 7月30日 第3回 成人の日記念式実行委員会
- 8月 6日 ジュニアリーダー養成事業キャンプ引率
- 7日 ”
- 8月19日 夏休み宿題相談
- ~22日 ”
- 9月30日 第4回 成人の日記念式実行委員会

以降は、成人の日記念式へ向けての実行委員会を5回開催する。

事例の展開内容

第1回の成人の日記念式実行委員会にて、「成人の日記念式」を企画・運営するだけでなく、公民館の行事等をボランティアとして手伝ってほしいと提案したところ、実行委員の賛同を得ることができた。

一つめの活動は、業者より機械をレンタルして行っていた、公民館まつりの子ども向けゲームコーナーを成人の日記念式実行委員会が中心になって手作りで行った。

カラーボールを使った簡単なあてゲームを前日に実行委員・OBとで準備した。当日はたいへん多くの子どもたちを楽しんでもらうことができた。

二つめの活動は、ジュニアリーダー養成事業の1泊2日のキャンプ引率に、実行委員OBが2名参加した。

三つめの活動は、公民館で夏休み中に開室している「学習室」を利用して、小中学生を対象に宿題相談を行った4日間の開催に実行委員4名・新成人2名・OB1名参加があった。

企画・活動する上でのポイント、留意点など

今年度は、初めての試みということで、実行委員会に参加している新成人やOBは、公民館でどんな事業を行っていて、どんな手伝いができるかということとは分かっていない。そこで、コーディネーターが事業等を紹介していき、実行委員とコーディネーターでボランティアできそうな活動を見つけていった。そんな中から、これまで行っていなかった、手作りのゲームコーナーや宿題相談が出てきた。

評価

新成人として「何ができるか」ということから話し合っていたので、準備期間が短くなりPR不足のため、参加する子ども、ボランティアをする新成人ともに少なくなってしまった。今年度、ボランティアとして参加した新成人やOBを核として今後の活動を続けていくことで参加者を増やしていきたい。

また、今回の取り組みでボランティアとして参加した若者は、どの活動にも意欲的に取り組むことができた。新成人に限らず若者の多くは、ボランティア活動に参加する機会を探していることも分かった。

今後は、若者の意欲をうまく引き出せるようなボランティア活動を見つけ、コーディネートしていきたい。

活動風景



公民館まつり 子ども向けゲームコーナー



キャンプ ペットボトルロケット作り



夏休み宿題相談

